

# 第34回学術大会【佛教文化学会プログラム】受付開始 9:45~

## テーマ 宗教と戦争 - 戦後80年を迎えて -

### ■研究発表会 10:00~

第一部会	『淨土往生伝』の編纂意図 -『瑞應刪伝』との関連性を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	船橋 了大
	『中論』と『中觀論』 -吉藏の著作を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	高見 彰浩
	福田行誠の『遺教経』理解とその思想背景	大正大学大学院博士後期課程	近藤 修正
	「五種増上縁義」の引用について	大正大学大学院博士後期課程	林田 徹順
第二部会	普寂と大我の対立 -教相判釈を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	吉田 啓佑
	『往生要集』における宿善論	大正大学大学院博士後期課程	堀田 啓明
	永觀撰『往生拾因』の研究 -地想観を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	高橋 佑学
	『安養集』『安養抄』『淨土嚴飾抄』における仏身仏土論の変遷	大正大学大学院博士後期課程	小笠原 紀彰

..... 昼食 12:00~13:00 .....

### ■シンポジウム(8号館 4階 礼拝ホール) 13:00~

#### テーマ 宗教と戦争 - 戦後80年を迎えて -

I. 基調講演	13:00~14:20	星川 啓慈
宗教は戦争勃発の抑止にいかなる貢献をなしうるのか? -仏教を中心に現実主義と理想主義の「狭間」で考える-		大正大学特任教授
14:20~14:30 休憩		
II. 問題提起	14:30~14:35	林田 康順
III. パネル発表 14:35~		
14:35~15:05	新しい宗教徒たちの「戦争」問題 -明治20~30年代の政治・社会・対外の課題との関係を軸に-	福井 淳
15:05~15:35	戦時下における佛教教団の報国運動 -組織的変遷を中心に-	小林 悅道
15:35~16:05	国家の利用か? 仏教の協力か? -昭和前期の制度と実態-	三浦 周
16:05~16:15 休憩		
IV. ディスカッション 16:15~17:15		
V. 閉会の辞		

### ■会員総会(8号館 4階 礼拝ホール) 17:20~17:40